

<p>審議</p>	<p>「つくば市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（平成22年度～平成31年度）平成27年度改定版」の策定について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 「つくば市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」については、平成22年3月に策定し、5年が経過したことから、将来的なごみ処理を取り巻く環境の変化に対応できるよう計画の見直しを行い、今後のごみ減量化のための指針として「つくば市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（平成22年度～平成31年度）平成27年度改定版」を策定する。</p> <p>2 経過 平成26年11月～平成27年10月 つくば市一般廃棄物減量等推進審議会（5回） 平成27年2月～8月 資源化技術検討専門部会（3回） 啓発普及検討専門部会（2回） 平成28年1月 パブリックコメント実施 募集期間 平成28年1月8日～2月1日[25日間] 実施結果 意見提出1名13件 平成28年2月 つくば市一般廃棄物減量等推進審議会 原案修正なし</p> <p>3 今後の予定 廃棄物対策課（市役所3階）、市ホームページ、情報コーナー（市役所1階）、各窓口センター、各地域交流センターでパブリックコメント実施結果及び本計画を公表し、広報つくば（4月号）で更なる周知を図る。</p>

<p>審議</p>	<p>「つくば市地域福祉計画（第3期）」の策定について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 平成23年3月に策定した「つくば市地域福祉計画（第2期）」が平成27年度で最終年度を迎えることから、地域福祉の一層の進展を図ることを目的として平成28年度から平成32年度までの5年間を計画期間とする「つくば市地域福祉計画（第3期）」を策定する。</p> <p>2 経過 平成26年12月～平成27年10月 つくば市地域福祉計画策定委員会（4回） 平成27年3月 市民アンケート 平成27年9月 市民ワークショップ（2回） 平成28年1月～2月 パブリックコメント実施 募集期間 平成28年1月8日～2月1日 [25日間] 実施結果 意見提出3名19件 平成28年2月 つくば市地域福祉計画策定委員会 原案修正4か所</p> <p>3 今後の予定 社会福祉課（市役所2階）、市ホームページ、情報コーナー（市役所1階）、各窓口センター、各地域交流センターでパブリックコメント実施結果及び本計画を公表し、広報つくば（4月号）で更なる周知を図る。</p>

<p>審議</p>	<p>「第2次つくば市障害者計画 後期計画」の策定について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 「第2次つくば市障害者計画」は、障害者基本法第11条第3項の規定に基づく「市町村障害者計画」として、平成22年度から平成31年度までの10年間における、つくば市の障害者施策を総合的・計画的に定めたものである。 今般、関係法令や社会環境等が変化したことに伴い、これまでの取組の進展などを踏まえた中間見直しを実施し、「第2次つくば市障害者計画 後期計画」として策定する。</p> <p>2 経過 平成27年5月～10月 つくば市障害者計画策定懇談会（4回） 平成27年6月 福祉支援センター利用者へのアンケート調査 障害福祉サービス事業所へのヒアリング調査 平成27年8月 各部署の障害者施策に関する調査 平成28年1月 パブリックコメント実施 募集期間 平成28年1月8日～2月1日[25日間] 実施結果 意見提出4名34件 平成28年2月 つくば市障害者計画策定懇談会 原案修正5か所</p> <p>3 今後の予定 障害福祉課（市役所2階）、市ホームページ、情報コーナー（市役所1階）各窓口センター、各地域交流センターでパブリックコメント実施結果及び本計画を公表し、広報つくば（4月号）で更なる周知を図る。</p>

<p>審議</p>	<p>第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」の策定について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 健康増進法に基づき、市民一人ひとりが健やかでこころ豊かに生活が送れるように、つくば市健康増進計画を策定し事業を展開している。今年度で第2期計画が終了するため、「健康寿命の延伸（健幸長寿日本一をつくばから）」を目標に掲げた第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」を策定する。</p> <p>2 経過 平成27年2月～平成27年10月 つくば市健康づくり推進協議会（4回） 平成27年5～6月 市民アンケート 平成27年10月 関係課ヒアリング 平成28年1月 パブリックコメント実施 募集期間 平成28年1月8日～2月1日 [25日間] 実施結果 意見の提出なし 平成28年2月18日 つくば市健康づくり推進協議会 報告</p> <p>3 今後の予定 市ホームページにおいて、パブリックコメント実施結果及び本計画を公表する。</p>

審議	IS014001「つくば市役所環境管理マニュアル」の改訂について
要旨	<p>1 趣旨</p> <p>つくば市役所では、環境負荷低減を目的として、本庁舎を対象に国際規格であるIS014001:2004の要求事項に基づき、つくば市役所環境管理システムを構築し、平成16年2月にIS014001の認証を取得した。また、平成27年11月に審査機関による審査を受け、平成30年の9月まで認証が認められている。</p> <p>平成27年9月に国際規格がIS014001:2015に改訂されたことに対応して、つくば市役所環境管理マニュアルを改訂する。なお、運用改善を図るため、規格改訂に関連しない箇所もあわせて修正を加えた。</p> <p>2 主な変更点</p> <ul style="list-style-type: none">(1)「リスク及び機会の決定と対応」(2)「本来業務との統合を図る目標設定」(3)「運用体制の再構築」 <p>3 今後の予定</p> <p>平成28年4月から新たなマニュアルの運用を開始し、平成29年1月にIS014001:2015への移行審査を受け、認証継続を図る。</p>

予定	「つくば市筑波山及び宝篋山における再生可能エネルギー発電設備の設置を規制する条例」(案)のパブリックコメントの実施について
要旨	<p>1 趣旨 つくば市では、「環境モデル都市」の選定を受け、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの活用を推進している。</p> <p>しかし、一方で筑波山における太陽光発電施設の設置に対しては、反対の住民運動が起こり、市議会においても、設置反対の決議がされている。このような状況から、筑波山及び宝篋山での再生可能エネルギー発電設備の設置に関し必要な規制を行うことにより、森林の伐採及び土砂災害の誘発を防止し、筑波山及び宝篋山の景観、豊かな自然環境、安全で安心な生活環境の保全及び形成を図ることを目的に条例を制定する。</p> <p>条例の制定に当たり、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間 平成28年3月7日(月)～4月5日(火) [30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 環境保全課(市役所3階)、市ホームページ、情報コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所(情報コーナーを除く)に直接持参、または環境保全課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、または電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成27年12月 太陽光発電施設対応方針検討会議(3回) 平成28年1月～2月 太陽光発電施設対応検討タスクフォース(4回) 平成28年2月 つくば市環境審議会(1回)</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント終了後、審議会において、パブリックコメントの結果を報告するとともに、意見を聴く。その後、平成28年6月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。また、6月議会に条例(案)を上程する。</p>

予定	「つくば市深夜騒音の規制に関する条例」(案)のパブリックコメントの実施について
要旨	<p>1 趣旨 市では、「茨城県生活環境の保全等に関する条例」により、飲食店営業などに対し、深夜営業の騒音規制を行ってきたが、現在の規制内容では対応が難しい事案が発生していることを踏まえ、実態に即した体制を整え、深夜の良好な生活環境を確保するために、新たな条例を制定する。 条例の制定に当たり、市民の意見を反映させるためにパブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間 平成28年3月7日(月)～4月5日(火)[30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 環境保全課(市役所3階)、市ホームページ、情報コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所(情報コーナーを除く)に直接持参、または環境保全課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、または電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成27年12月～平成28年1月 つくば市環境審議会(2回)</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント終了後、審議会において、パブリックコメントの結果を報告するとともに、意見を聴く。その後、平成28年6月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。また、6月議会に条例(案)を上程する。なお、議決後は、概ね9か月間の周知期間を設け、平成29年4月1日施行を予定している。</p>

<p>予定</p>	<p>「つくば市環境美化フォーラム」の開催について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 魅力あるまちづくりを環境美化の観点から推進し、市民のまち美化に対する意識の向上を図ることを目的に、「つくば市環境美化フォーラム」を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年3月12日(土) 13:00~16:00(開場12:30)</p> <p>3 場所 つくばカピオホール</p> <p>4 内容 第1部 活動発表 ①つくば市立つくば百合ヶ丘学園 菅間小学校 テーマ「クリーン大作戦～守れ！わたしたちのふるさと～」 ②つくば市立さくら学園 (桜中学校, 栄小学校, 九重小学校, 栗原小学校) テーマ「Pure to the future」</p> <p>第2部 特別講演 講師 作家(小説家) <small>あらかわ ゆうじ</small> 荒川 祐二 氏 「半ケツとゴミ拾い～一歩を踏み出す勇気～」</p> <p>第3部 環境クイズ お笑いコンビ 流れ星 氏 「目指せ！未来の環境博士！！」</p> <p>※ホール入口前に、環境生活部PRブースを設営予定。</p> <p>5 参加予定者 250名(参加費無料, 要事前登録)</p> <p>6 主催 つくば市きれいなまちづくり実行委員会 (株式会社ライトオン, 一般社団法人つくば青年会議所, つくば市等)</p>

予定	G7茨城・つくば科学技術大臣会合開催記念 「農業分野における新技術事例発表会及び交流会」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 平成26年度に策定した「つくば市農業基本計画」の柱の一つである「新技術の導入」を推進するため初めて開催するものであり、研究機関等と連携を強化し、新たな農業形態の構築を目指すことにより様々な課題解決を図っていくことをねらいとする。</p> <p>2 日時 平成28年3月17日(木) 14時開会</p> <p>3 場所 ホテルグランド東雲 本館2階「有明の間」</p> <p>4 内容 第1部 14:00 開会あいさつ つくば市長 14:10~16:00 新技術事例発表会 第2部 16:00~17:00 研究機関と生産者等との交流会 発表に関連したポスター展示・試食等</p> <p>5 参加対象者 農業者及び農業関係機関等約100名(参加費無料, 要事前申込)</p> <p>6 主催 つくば市</p> <p>7 共催 一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構(TGI) つくば市農業振興協議会</p> <p>8 後援 国立大学法人筑波大学 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構) 茨城県県南農林事務所つくば地域農業改良普及センター</p>

予定	「第5回科学の甲子園全国大会」のつくば市開催について
要旨	<p>1 趣旨 将来を担う若者の人材育成事業の一環として、高等学校等の生徒チームを対象に、理科・数学・情報における複数分野の競技を行うことで、全国の科学好きな高校生がつくばに集い、競い合い、活躍できる場を構築する。</p> <p>2 日程 平成28年3月18日（金） 開会式 平成28年3月19日（土） 筆記競技, 実技競技 平成28年3月20日（日） 実技競技, エキシビジョン, 特別シンポジウム（113番元素を発見した理化学研究所 森田浩介氏の講演）, 表彰式 平成28年3月21日（月） 市内研究機関等へのエクスカーション ※筆記競技・エクスカーションを除いて一般の観覧可能 筆記競技・特別シンポジウムを除いて取材可能（特別シンポジウム終了後のみ撮影可）</p> <p>3 場所 つくば国際会議場及びつくばカピオ</p> <p>4 内容（つくば市開催ならではの取組） 県・市が協力し、以下の取組を行うことにより、大会を一層盛り上げる。 ・市内研究機関（産総研, JAXA, 筑波大学など）へのエクスカーション ・セグウェイによる案内誘導（つくば駅⇄つくば国際会議場）, セグウェイ試乗体験 ・ロボットスーツHAL動作原理操作体験 ・市内研究機関等のおみやげ販売（ブース出展）</p> <p>5 参加予定者 各都道府県代表 47チーム約370名（1チーム6～8名） 茨城県代表 並木中等教育学校（県大会出場19校57チーム341名から選抜）</p> <p>6 主催 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）</p> <p>7 共催 茨城県, 茨城県教育委員会, つくば市, 高等学校文化連盟全国自然科学専門部</p>

予定	移動式水素ステーションの設置について
要旨	<p>1 趣旨</p> <p>つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)のモビリティ・交通(Mobility Traffic)の取組の一つとして、EV、FCV(燃料電池自動車)等の低炭素車の普及促進を位置付けている。また、最先端技術(Innovation & Technology)の取組の一つとして水素エネルギーの活用を位置付けている。</p> <p>茨城県においても「いばらき水素戦略」を策定し、県内への水素ステーションの整備に係る各種支援を検討することとしている。</p> <p>この度、つくば市は、G7茨城・つくば科学技術大臣会合の開催を契機に、茨城県及びJXエネルギー株式会社等と連携して、つくば市内に北関東3県では初となる水素ステーションを設置することとなった。</p> <p>なお、茨城県及びつくば市は、来年度、FCVを公用車としてそれぞれ1台導入する方向で調整中。(来年度予算案に計上。)</p> <p>2 内容</p> <p>名称：つくば春日水素ステーション</p> <p>設置場所：つくば市春日一丁目9番地(中央消防署跡地)</p> <p>事業者：JXエネルギー(株)、(株)ENEOS水素サプライ&サービス</p> <p>営業日：水曜日、金曜日(予定)</p> <p>営業時間：12:00~14:00(予定)</p> <p>3 今後の予定</p> <p>平成28年3月25日(金)から運営開始予定。</p> <p>平成28年4月6日(水)に開所式※を行う予定。</p> <p>※詳細は後日、プレスリリースを行う。</p>

報告	平成27年度つくば市民意識調査の結果について
要旨	<p>1 趣旨 市の現状やまちづくりの取組に対する満足度、市民が重要と感じている施策等について、市民の意向を把握し、今後の市政運営の基礎資料として活用する。</p> <p>2 調査概要</p> <p>(1) 期間 平成27年11月4日～11月24日(21日間)</p> <p>(2) 方法 18歳以上の市民2,400人に郵送</p> <p>(3) 回収状況 回収数1,233通、回収率51.4%(※平成25年度調査 回収率54.9%)</p> <p>(4) 内容 市民意向の経年変化を把握する質問を引き継ぐとともに、つくば市未来構想及びつくば市戦略プランを考慮して、まちづくりに関する満足度を変更し、幸福度や愛着など新たな質問を追加した。</p> <p>3 結果概要</p> <p>(1) つくば市に「住み続けたい」と回答した方の割合が82.7%、「住みやすい」と回答した方の割合が81.5%となっている。</p> <p>(2) 幸福度は、10点満点中「7点」が最も多く21.0%で、平均値は6.86点となっている。</p> <p>(3) まちづくりの取組に関する満足度は、「病院・診療所などの医療機関」及び「生活環境(騒音・悪臭・ごみなど)対策」で満足と回答した方の割合が70%を超えている。</p> <p>4 調査結果の公表</p> <p>(1) 広報つくば4月号に結果概要を掲載するとともに、市ホームページで報告書を公開</p> <p>(2) 報告書の冊子については、情報コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各交流センター及び中央図書館に閲覧用を設置</p>

<p>報告</p>	<p>平成27年度第2回職員提案の審査結果について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 職員提案制度は、政策や行政サービス向上の提案及び業務改善結果等の報告を職員に求め、これらを積極的に行政運営に活用し、市政の更なる発展と職員の意識改革及び士気の高揚を図ることを目的として実施している。つくば市職員提案制度等実施要項に基づき、「事務事業提案」・「身近な提案」・「業務改善報告」について審査を実施し、以下のとおり表彰を決定した。</p> <p>2 提出件数</p> <p>(1) 事務事業提案 5件(6人) (2) 身近な提案 9件(8人) (3) 業務改善報告 1件(1部署)</p> <p>3 入賞</p> <p>(1) 事務事業提案 努力賞 教育局中央図書館 主査 <small>こばやし りほ</small> 小林 理穂 環境生活部危機管理課 主任 <small>ひろた よしみ</small> 廣田 好美</p> <p>(2) 身近な提案 奨励賞 上下水道部水道総務課 主事 <small>いけがみ しゅう</small> 池上 秀 財務部管財課公共施設マネジメント推進室 主事 <small>うの ゆかこ</small> 宇野 由何子</p> <p>(3) 業務改善報告 努力賞 消防本部南消防署 参事補 <small>たかの かずゆき</small> 高野 和之, 主査 <small>むらお まこと</small> 村尾 信, 主査 <small>おの けんいち</small> 小野 健一</p>

報告	市庁舎EV等優先駐車スペースの設置について
要旨	<p>1 趣旨</p> <p>つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)のモビリティ・交通(Mobility Traffic)の取組の一つとして、EV等の低炭素車の普及促進を図るため、公共施設・商業施設へのEV等優先駐車場の整備推進を掲げている。</p> <p>今回、EV等低炭素車普及のインセンティブとして、市庁舎駐車場にEV等優先駐車スペースを設置した。</p> <p>これまでもつくば市では、低炭素車の普及促進の一環として、公共空間や商業施設などの駐車場等へのEV充電スペースの設置を推進してきた。今回のEV等優先駐車スペースは、優先して駐車できる場所として位置づけており、充電はできないが、低炭素車を優先して利便性の高い場所に駐車することができる。</p> <p>2 内容</p> <p>設置場所：市庁舎お客様駐車場2の一部</p> <p>設置台数：4台</p> <p>設置時期：平成28年2月10日に設置済</p> <p>対象となる車両：EV(電気自動車)</p> <p>PHV(プラグインハイブリッド車)</p> <p>FCV(燃料電池車)</p> <p>3 今後の予定</p> <p>平成28年度以降は、市内商業施設等へ、EV充電器等の設置を引き続き呼びかけるとともに、新たなEV等優先スペースの設置も呼びかけていく。</p>

報告	空間放射線量率の測定結果について
要旨	<p>1 趣旨</p> <p>つくば市は、平成26年2月14日に環境省から「除染措置完了市町村」の認定を受けたが、その後も市独自の取組として、市内の空間放射線量率調査等を継続している。</p> <p>今回、市内全域の空間放射線量率調査（第5回汚染状況調査）を実施したので、調査結果を報告する。</p> <p>※ 調査区域や調査方法等の詳細は、別紙資料を参照。</p> <p>2 調査結果</p> <p>市内の空間放射線量率が更に低下している状況が確認された。</p> <p>※ 詳細は、別紙資料を参照。</p> <p>3 その他</p> <p>今回の調査結果及び空間放射線量率マップについては、市のホームページ上で公開する。</p>

報告	高校生向け「ライフプランを考えるための冊子」配布事業について
要旨	<p>1 趣旨 出生率低下の主な原因として、未婚率の上昇のほか、晩婚化・晩産化の進行、また、仕事と子育ての両立による出生数の減少などが背景にあることから、高校生の時期からライフプランを意識することで、将来の晩婚化・晩産化の解消を図り、出生率の向上につなげることを目的とする。</p> <p>2 事業概要 未来の親となる高校生向けに、結婚・出産・子育てに関わるライフプランを検討するための参考となる情報冊子「10代から考えておきたい将来のこと～結婚・出産・子育て～」を、高校生の意見をもとに作成し配布するものである。</p> <p>3 冊子内容 就職、結婚などこれからどんな人生を送りたいかイメージして、結婚のメリット・デメリット、晩産化の問題点、出産の適齢期、妊娠・出産・子育てにかかる費用など、文字数を少なくしイラストを活用して高校生に読みやすい内容となっている。(A5版、21ページ)</p> <p>4 作成協力 県立竹園高等学校1年生代表(17名)</p> <p>5 配布対象者 市内在住の平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方に郵送配布(約2,200人)</p> <p>6 スケジュール 3月上旬 冊子及び評価のためのアンケート郵送 ～3月31日 アンケートハガキ回収</p>

<p>報告</p>	<p>つくばプレミアム商品券の利用状況等について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 地域の消費喚起を目的として、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、プレミアム付きの商品券（つくばプレミアム商品券）を発行・販売した。</p> <p>2 発行セット数 55,000セット（額面総額6億6千万円）</p> <p>3 販売実績 平成27年6月10日～11日 44,532セット（先着販売） 平成27年8月8日～31日 10,467セット（抽選販売・繰上げ当選販売） 販売セット数 54,999セット（額面総額6億5,998万8千円）※ ※汚損により1セット販売不可</p> <p>4 利用（換金）状況 99.76%（利用済額6億5,843万1千円，未利用額155万7千円）</p> <p>5 使用された店舗 278店舗（登録店舗数987店舗のうち28.2%）</p> <p>6 アンケート調査（速報値） (1)方法 発送数 7,040通（6月10日の購入者を対象） 回収数 3,160通（回収率44.9%） (2)結果 ・商品券の入手が商品購入のきっかけとなった・・・38.6% ・商品券と合わせて追加で現金を支出した・・・19.9% 【主な購入商品】 1位：食料品19.1% 2位：衣類・寝具15.5% 3位：外食13.1% (3)主な意見（消費者意見） ・来年度も実施して欲しい ・普段行かない店で使用した</p> <p>7 店舗側意見 ・通常よりグレードの高い買物があった ・来店のきっかけとなった ・まとめ買いの効果があった ・売上増加につながった</p>

<p>報告</p>	<p>平成27年国勢調査結果速報値について</p>											
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 2月26日に、茨城県から平成27年国勢調査速報値が公表されたため、つくば市の状況について報告する。</p> <p>2 内容 つくば市</p> <table border="1" data-bbox="335 654 1353 842"> <thead> <tr> <th data-bbox="335 654 580 748">人口総数</th> <th data-bbox="580 654 852 748">男</th> <th data-bbox="852 654 1098 748">女</th> <th data-bbox="1098 654 1353 748">世帯数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="335 748 580 842">227,029人</td> <td data-bbox="580 748 852 842">114,779人</td> <td data-bbox="852 748 1098 842">112,250人</td> <td data-bbox="1098 748 1353 842">98,138世帯</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば市の人口総数は、227,029人で県内で2位、増加数では5年前より12,439人増えており、前回同様、県内1位となっている。 なお、茨城県の総人口は、2,917,857人で、前回調査（平成22年）より、51,913人減少した。 ※人口：県内2位、増加数：県内1位、増加率：県内2位</p> <p>3 その他 平成27年国勢調査結果の確定値については、平成28年10月頃に公表される予定。</p>				人口総数	男	女	世帯数	227,029人	114,779人	112,250人	98,138世帯
人口総数	男	女	世帯数									
227,029人	114,779人	112,250人	98,138世帯									